

利用状況報告

平成 18 年学内ネットワーク利用状況

平成18年1月から平成19年1月中旬までの、学内外のネットワーク利用状況は下記のとおりです。日中のピーク時には 70Mbps 程度の通信が発生しており、日平均では、平成17年末の通信実績 12Mbps に比べて倍の 24Mbps を観測しています。ここ数年トラフィックは、毎年倍増しています。

この間の大きな変更点としては、平成18年1月末に、キャンパス間を 1Gbps で接続するネットワーク整備を行い、定常の通信だけでなく、双方向遠隔授業システム等で利用されています。

実線：学外から学内への通信 棒：学内から学外への通信

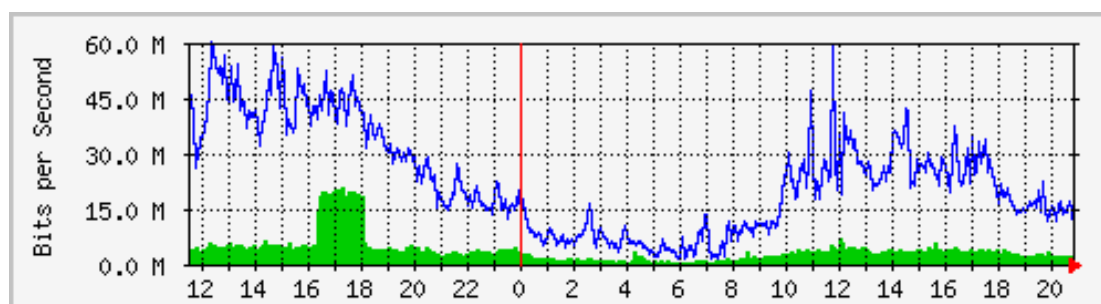


図1 24時間利用状況（5分平均）

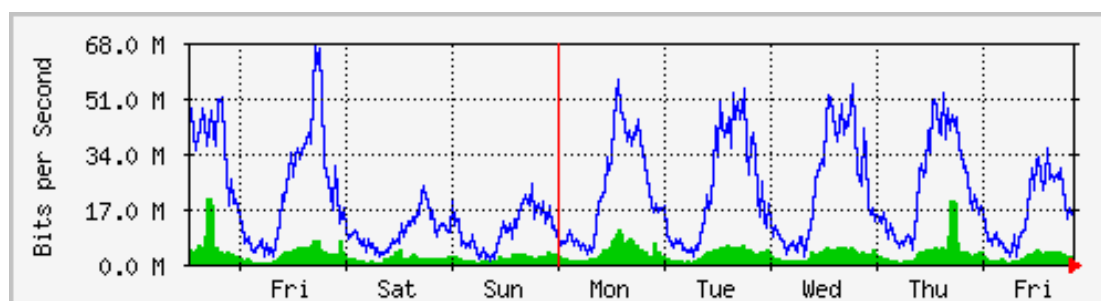


図2 週間利用状況（30分平均）

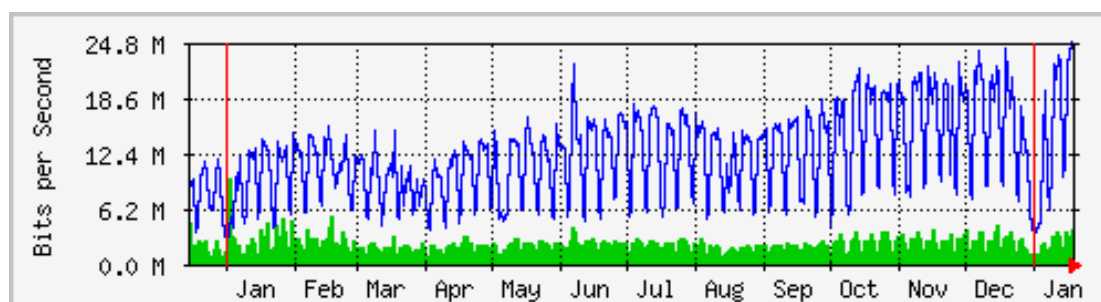


図3 年間利用状況（日平均）

ダイアルアップ・VPN 接続利用状況

総合情報基盤センターでは、ダイアルアップやVPNを利用して学外から学内ネットワークに接続できるサービスを実施しています。サービスの利用状況は、次のとおりです。

表1, 2はダイアルアップ接続状況です。表3, 4はVPNの接続状況です。

VPNのサービスは4月から、実施されていましたが、システムの関係上、利用状況のデータ取得が出来るようになったのは、8月中旬のため、VPNの接続状況は9月以降のものです。

ダイアルアップ接続について、VPNのサービスを開始したこともあり、昨年と比べ激減していません。

表1 学生のダイアルアップ接続状況

月	利用回数	利用時間(時)	月平均利用時間(分)
4	6	1,835.6	18,356.0
5	4	1.0	14.8
6	9	0.6	3.7
7	1	2.9	176.0
8	15	0.9	3.7
9	70	7.3	6.3
10	74	12.0	9.7
11	19	0.5	1.7
12	9	3.5	23.0

表2 職員のダイアルアップ接続状況

月	利用回数	利用時間(時)	月平均利用時間(分)
4	1,690	120.4	4.3
5	1,038	66.7	3.9
6	1,092	105.6	5.8
7	1,080	68.9	3.8
8	1,212	152.6	7.6
9	1,188	210.5	10.6
10	1,061	116.4	6.6
11	1,087	101.6	5.6
12	1,009	104.0	6.2

表3 学生のVPN接続状況

月	利用回数	利用時間(時)	月平均利用時間(時)	日平均利用時間(分)
9	306	7,650.0	25.0	50.0
10	340	196.9	0.6	1.1
11	277	212.6	0.8	1.5
12	299	194.9	0.7	1.3

表4 職員のVPN接続状況

月	利用回数	利用時間(時)	月平均利用時間(時)	日平均利用時間(分)
9	4956	119,904.1	24.2	48.4
10	5068	17,114.2	3.4	6.5
11	4764	4,577.7	1.0	1.9
12	4967	5,465.9	1.1	2.1

高速計算機利用状況

平成18年4月1日から平成18年12月31日までの高速計算機（五福キャンパス設置）利用状況は次のとおりです。

1. IA 高速計算機の利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	7	6	9	9	7	9
利用時間(hr)	31,341.2	33,100.9	35,690.9	3,3101.0	41,416.1	37,113.0
平均利用時間(hr)	4,477.3	5,516.8	3,965.7	3,677.9	5,916.6	4,123.7

	10月	11月	12月
利用者数	11	10	12
利用時間(hr)	66,008.9	14,972.0	26,706.1
平均利用時間(hr)	6,000.8	1,497.2	2225.5

2. 高速計算機利用登録研究課題

- | | |
|--|---------|
| (1) 研究課題：太陽コロナ加熱機構の研究 | 坂井純一研究室 |
| (2) 研究課題：太陽プラズマからの電磁波発生機構の研究 | 坂井純一研究室 |
| (3) 研究課題：太陽フレア時での粒子加速機構の研究 | 坂井純一研究室 |
| (4) 研究課題：Zピンチプラズマでの高エネルギー粒子加速機構の研究 | 坂井純一研究室 |
| (5) 研究課題：電子陽電子プラズマ中の非線形現象の研究 | 坂井純一研究室 |
| (6) 研究課題：弾性直線翼を持つダリウス型風車に関する研究 | 田中 太 |
| (7) 研究課題：固液界面の第一原理計算 | 布村 紀男 |
| (8) 研究課題：電磁構造体の磁場分布と運動に関する研究 | 大路 貴久 |
| (9) 研究課題： λ^6 -スルファンニトリル及びスルフェン酸の
反応に関する量子化学計算によるシミュレーション | 吉村 敏章 |
| (10) 研究課題：Pd(II)触媒による分子内ベテロ付加反応 | 平井 美朗 |
| (11) 研究課題：有限要素法による疲労き裂進展シミュレーションに関する研究 | 石原 外美 |
| (12) 研究課題：第一原理計算を取り入れたリバースモンテカルロ法 | 池本 弘之 |

3. 高速計算機サーバを利用した研究論文

1-1 J.I. Sakai, K. Tsuchimoto, and I.V. Sokolov

Simulation of collision of two current loops in the upper chromosphere using two fluids model

The Astrophysical Journal (2006) 642, p.1236-1245.

- 1-2 **J.I. Sakai and S. Saito**
Electron heating by large amplitude shear Alfvén waves in collisionless plasmas with force-free magnetic configuration: heating of upper chromosphere
Astronomy and Astrophysics (2006) 452, p.597-601.
- 2-1 **J.I. Sakai, T. Mori, S. Saito, Y. Tanaka and H. Aurass**
Simulated enhancement of solar Type II radio bursts during collision of Two shocks associated with coronal mass ejections
Astronomy and Astrophysics (2006) 454, p.983-988.
- 2-2 **J.I. Sakai, Y. Nagasugi, S. Saito and P. Kaufmann**
Simulating the emission of electromagnetic waves in the terahertz range by relativistic Electron beams

Astronomy and Astrophysics (2006) 457, p.313-318.
- 2-3 **T. Haruki, J.I. Sakai and S. Saito**
Electromagnetic wave emission during collision between a current sheet and a fast Magnetosonic shock associated with coronal mass ejections
Astronomy and Astrophysics (2006) 455, p.1099- 1103.
- 3-1 **S. Saito and J.I. Sakai**
A triggering mechanism of magnetic reconnection and particle acceleration During Thinning of current sheet
The Astrophysical Journal (2006) 652, p.793-799.
- 4-1 **T. Haruki, H. R. Yousefi, K. Masugata, J. I. Sakai, Y. Mizuguchi, N. Makino and H. Ito**
Simulation of high-energy particle production through sausage and kink instabilities in piched plasma discharge
Physics of Plasmas (2006) 13, p.082106-1 – p.082106-5.
- 5-1 **R.C. Tautz and J. I. Sakai**
Magnetic field amplification in anisotropic counterstreaming pair plasmas
Physics of Plasmas 14, 012104 (2007) p.1-6.

端末室利用状況報告

平成 18 年 2 月に情報システム更新により、ユーザ認証が統一化されました。同システムにより、五福・杉谷キャンパスの端末、プリンターが同じユーザ ID、パスワードで利用することができるようになりました。

1. 端末室の利用時間

五福キャンパス及び杉谷キャンパスの端末室が利用できる時間帯は次のとおりです。端末室の 24 時間利用については、学部等への入退出ができることが前提です。

表 1 五福キャンパス端末室利用時間

総合情報基盤 センター端末室	教養教育 端末室	人文学部 端末室	人間発達科学部 端末室
平日 8:30～21:00	平日 8:30～19:00	24時間利用可	24時間利用可
経済学部 端末室	理学部 端末室	工学部 端末室	附属図書館 端末室
平日 8:30～21:00	24時間利用可	24時間利用可	平日 8:30～20:00

表 2 杉谷キャンパス端末室利用時間


情報処理実習室 大教室	情報処理実習室 中教室	情報処理実習室 小教室
平日 8:30～22:00	24時間利用可	平日 8:30～22:00

2. 端末利用状況

表 2、表 3 は、五福キャンパス、杉谷キャンパスでの定期端末室利用状況です。五福キャンパス端末室の定期利用について、センター端末室は学部等端末室に比べ多く利用されていますが、ログオン回数は学部端末室に比べ少ないのが現状です。理由としては、授業等による長期占有と、自習等による短期占有の違いと考えられます。また、杉谷キャンパス小教室は、学生の自習用端末室です。

図 1 は、平成 18 年 4 月から 12 月まで学部学生が、各端末室端末の利用（ログオンした回数を利用回数としています）状況です。なお、センター 3F 端末、1F 端末（Windows）、杉谷キャンパス大教室、小教室（Windows）の利用については、システムの関係で 12 月のログオン回数のみです。

五福キャンパスの端末室で、杉谷キャンパス（医学部、薬学部）、高岡キャンパス（芸術文化学部）学生の利用もありました。

表2 平成18年度定期端末室利用状況(五福キャンパス)  は定期端末利用

2006前学期	曜日	月	火	水	木	金
部屋名称	時限					
総合情報基盤 センター4F 第4端末室 65台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター3F 第3端末室 57台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター2F 第2端末室 61台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター1F 第1端末室 32台 (Machintosh) 13台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
教養教育 端末室 (51台) (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
人文学部 教育用 端末室 41台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
人間発達科学部 教育用 端末室 31台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
経済学部 教育用 端末室 51台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
理学部 教育用 端末室 51台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
工学部 教育用 端末室 56台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
図書館 マルチメディア 研修室 31台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					

2006後学期	曜日	月	火	水	木	金
部屋名称	時限					
総合情報基盤 センター4F 第4端末室 65台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター3F 第3端末室 57台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター2F 第2端末室 61台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
総合情報基盤 センター1F 第1端末室 32台 (Machintosh) 13台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
教養教育 端末室 (51台) (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
人文学部 教育用 端末室 41台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
人間発達科学部 教育用 端末室 31台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
経済学部 教育用 端末室 51台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
理学部 教育用 端末室 51台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
工学部 教育用 端末室 56台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
図書館 マルチメディア 研修室 31台 (Windows)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					

表3 平成18年度定期端末室利用状況(杉谷キャンパス) は定期端末利用

2006前学期		曜日	月	火	水	木	金
部屋名称	時限						
杉谷キャンパス 情報処理実習室 中教室 57台 (Mac)	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
杉谷キャンパス 情報処理実習室 大教室 121台 (Windows)	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						

2006後学期		曜日	月	火	水	木	金
部屋名称	時限						
杉谷キャンパス 情報処理実習室 中教室 57台 (Mac)	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
杉谷キャンパス 情報処理実習室 大教室 121台 (Windows)	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						

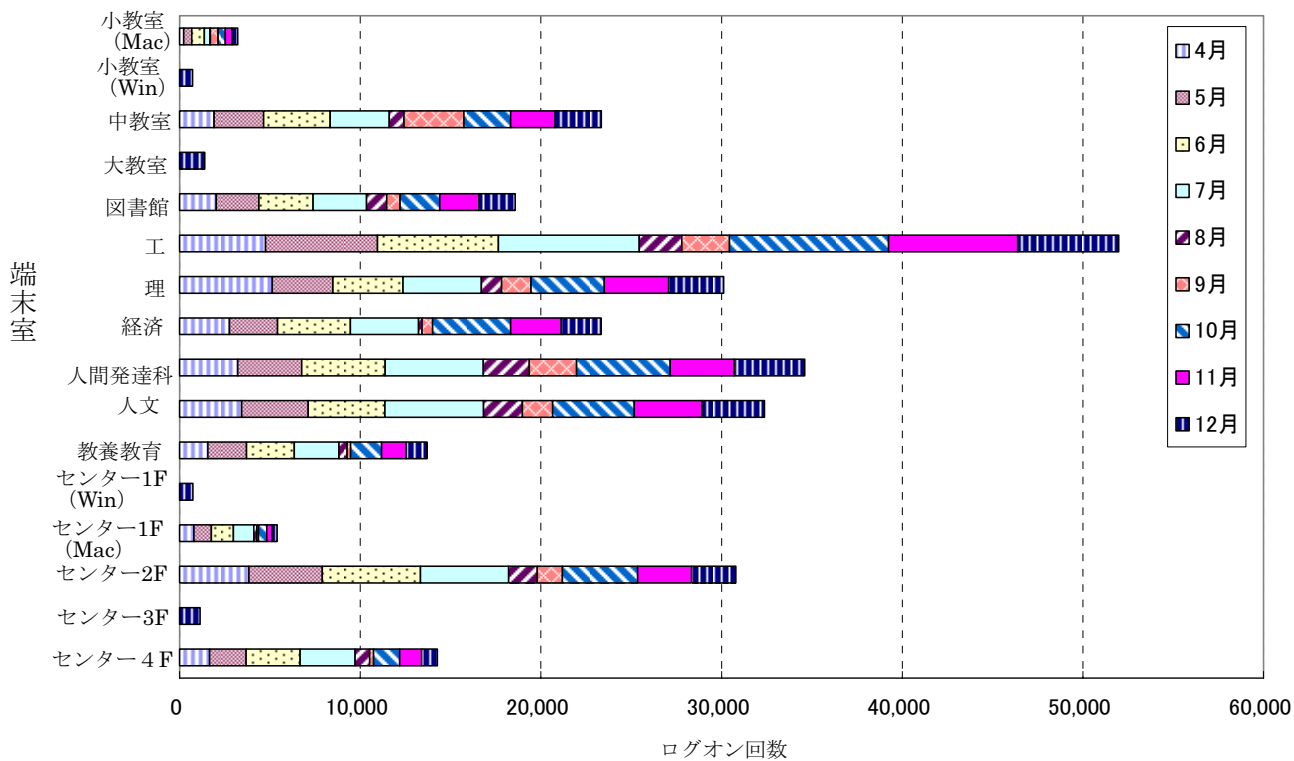


図1 平成18年4月から12月までの各端末室の端末利用状況

図2は、平成18年4月から12月までの間の端末室別・時刻毎の端末へログオンした回数です。

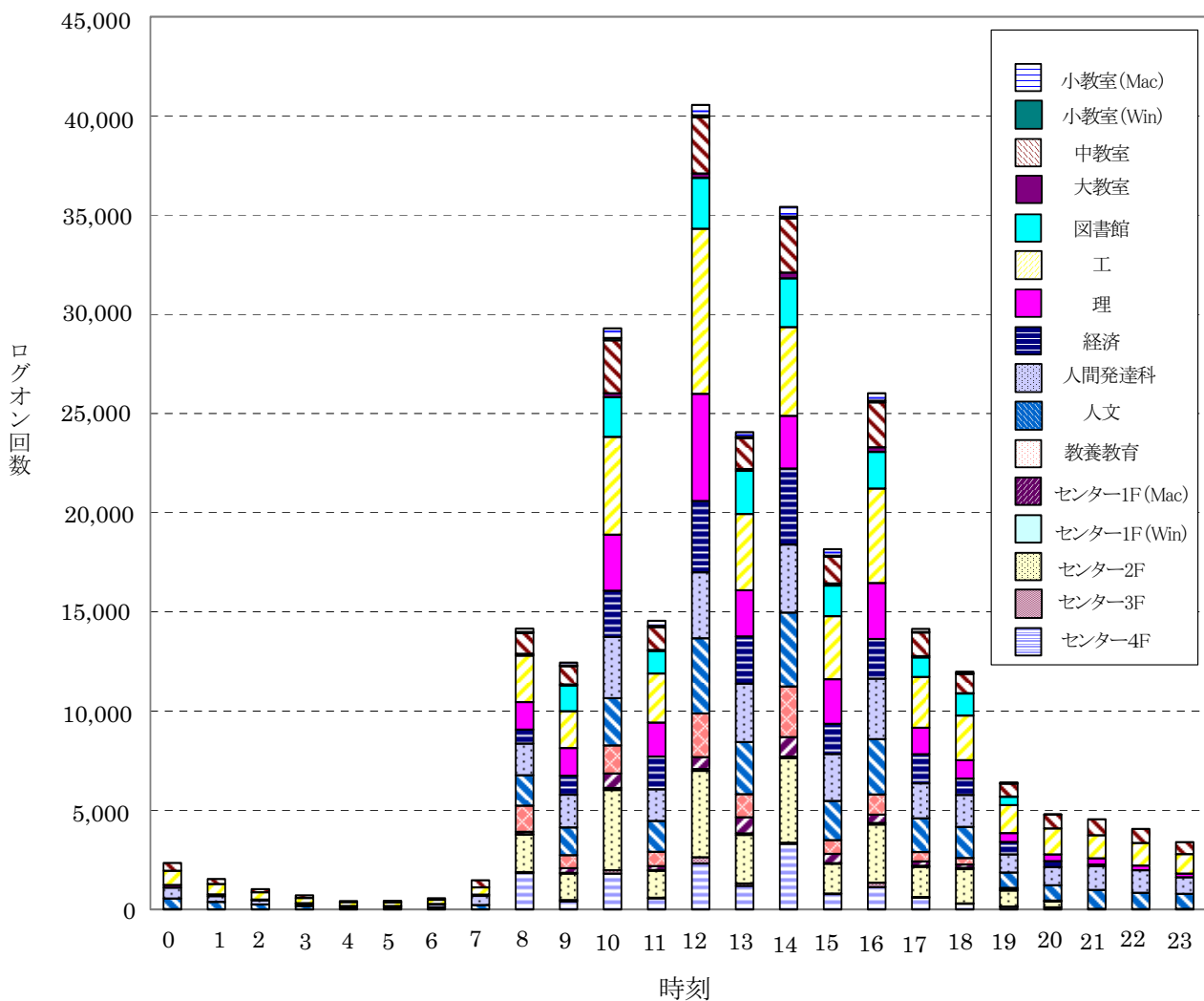


図2 平成18年4月から12月までの各端末室別・時刻毎のログオン回数

表4は、端末利用者（端末にログオンした学部学生）の学部別学年別の利用率です。括弧内数値は、学部別学年別の在籍者数（学生ユーザ数）を表しています。

表4 平成18年4月から2月までの学部別・学年別利用率

単位：%

学部 学年	人文	教育 人間発達科	経済	理	医	薬	工
6年次	-	-	-	-	32.0 (103)	-	-
5年次	-	-	-	-	33.3 (93)	-	-
4年次	86.3 (240)	90.5 (210)	86.3 (531)	86.8 (310)	89.5 (152)	33.3 (111)	71.0 (551)
3年次	95.4 (197)	98.9 (180)	93.7 (430)	97.6 (248)	95.5 (155)	97.2 (108)	94.4 (409)
2年次	95.4 (218)	98.3 (180)	95.6 (431)	98.4 (247)	95.8 (166)	98.1 (105)	95.7 (484)
1年次	100 (207)	98.9 (188)	98.9 (462)	99.6 (263)	100 (165)	100 (109)	98.4 (492)

図3は、学部学生が各端末へログオンした回数を学部別・月別の利用状況です。

五福キャンパス（人文学部，人間発達科学部，経済学部，理学部，工学部）の1ヶ月当りのログオン回数は約5回／人，杉谷キャンパス（医学部，薬学部）の1ヶ月当りのログオン回数は約3回／人でした。

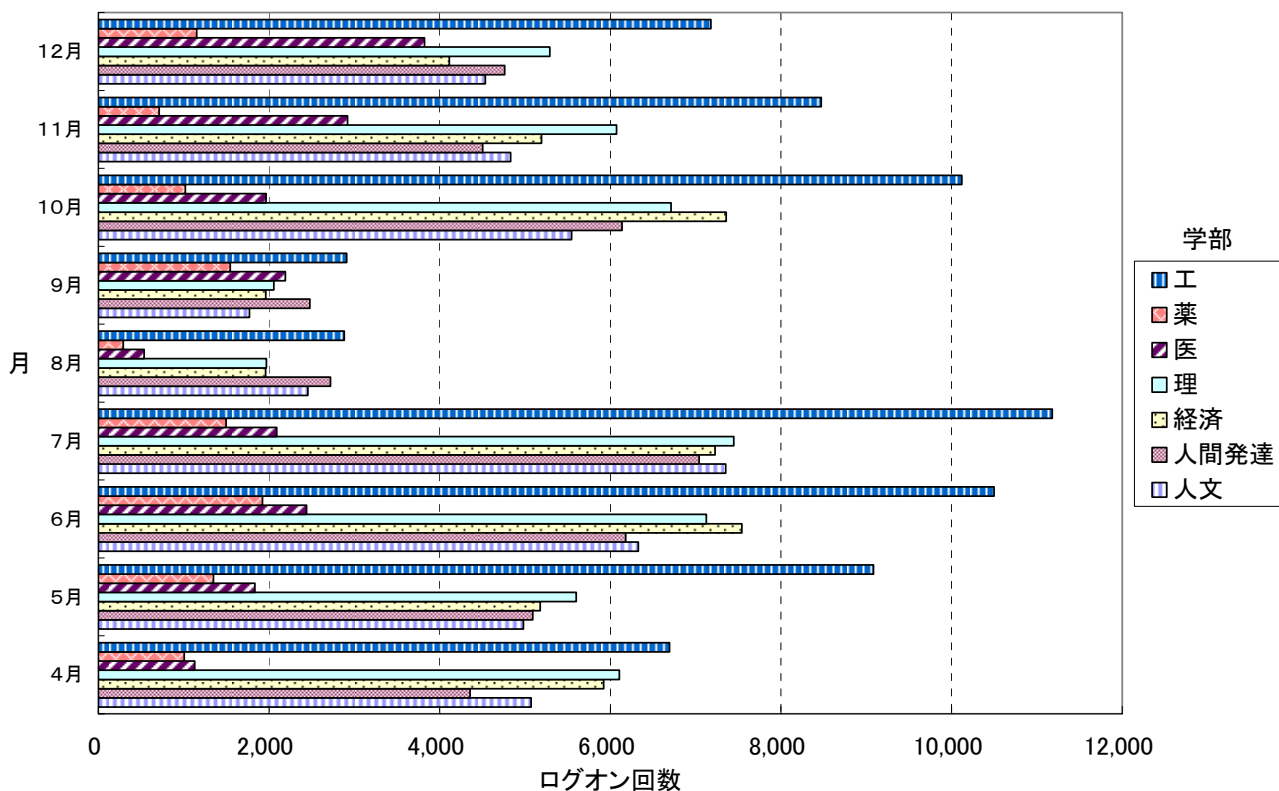


図3 平成18年4月から12月までの月別・学部別の端末利用回数 (ログオン回数)

3. 端末室設置プリンターの利用状況

五福キャンパスのセンター1F，図書館端末室を除き，各端末室には各2台のプリンターを設置しています。センター1F，図書館端末室には1台のプリンターを設置しています。

杉谷キャンパスの端末室では大教室2台，中教室3台，小教室1台のプリンターを設置しています。

① 各端末室の白黒印刷状況

平成18年4月から12月までの間で，各端末室に設置してあるプリンターでの月別・白黒印刷の枚数は次のとおりです。

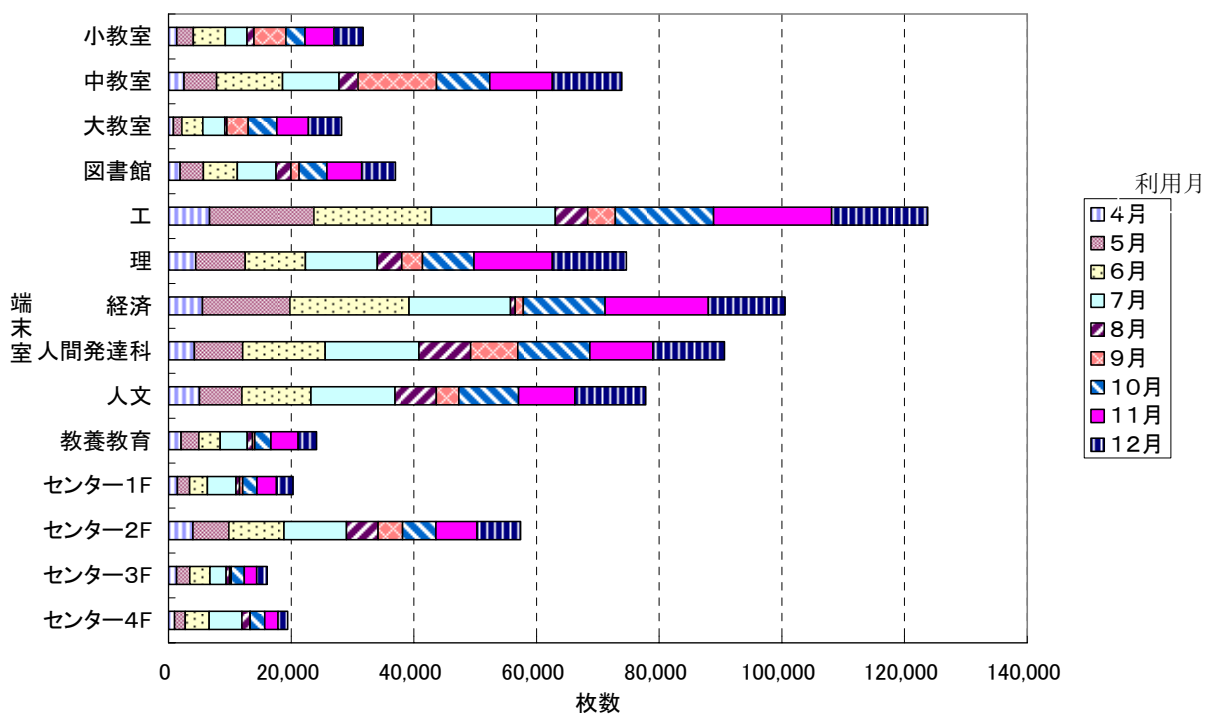


図4 平成18年4月～12月までの端末室別の白黒印刷枚数

② 月別・学部別の白黒印刷

平成18年4月から12月までの間で、各端末室設置プリンターでの学部別・月別の白黒印刷枚数は次のとおりです。

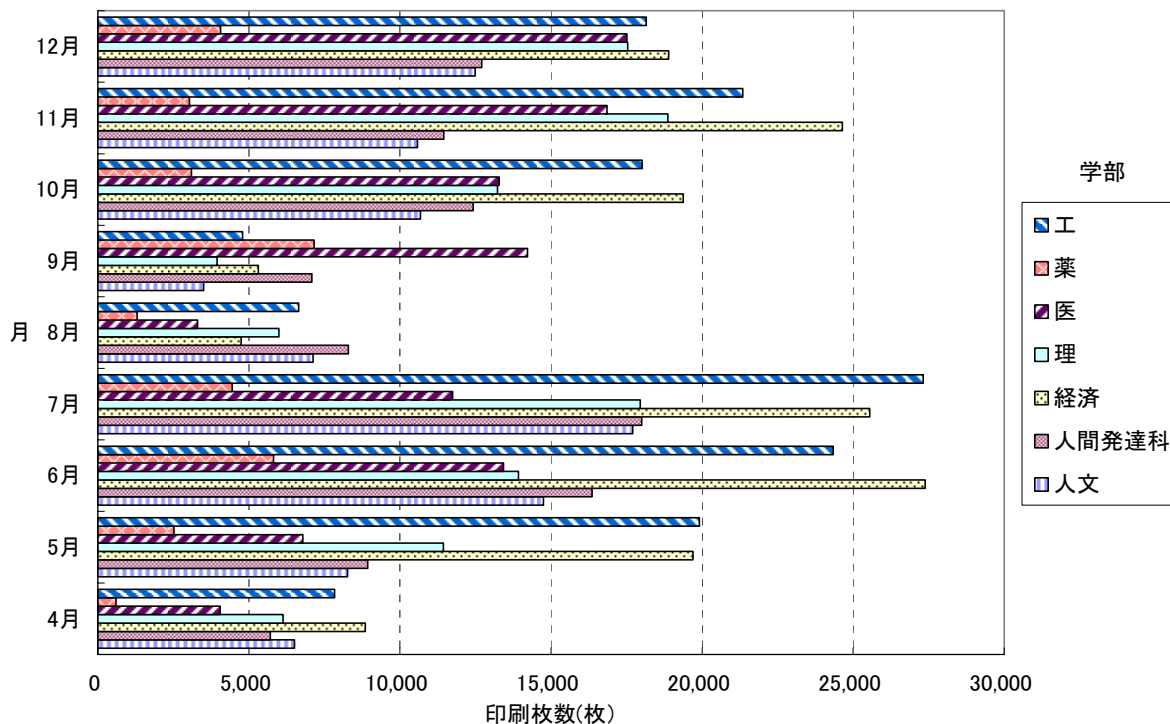


図5 平成18年4月～12月までの月別・学部別の白黒印刷枚数

③ 各端末室のカラー印刷状況

平成 18 年 4 月から 12 月までの間で、各端末室に設置してあるプリンターでの月別・カラー印刷枚数は次のとおりです。

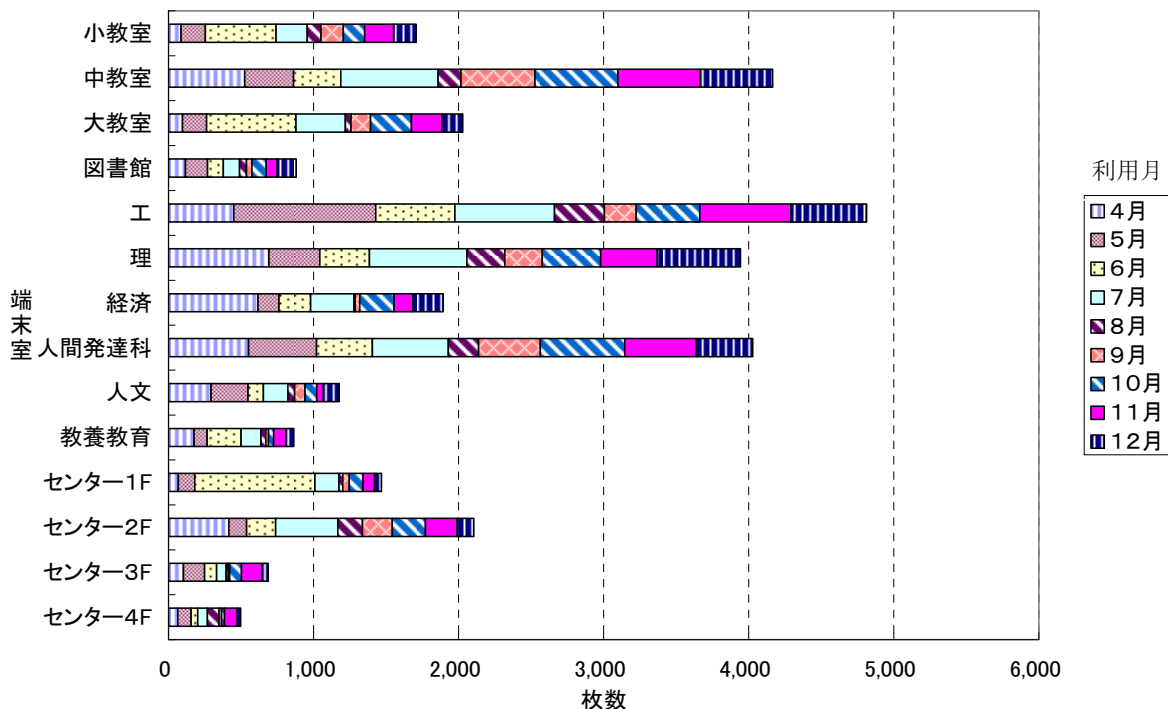


図 6 平成 18 年 4 月～12 月までの端末室別の白黒印刷枚数

④ 月別・学部別のカラー印刷

平成 18 年 4 月から平成 18 年 12 月までの各端末室設置プリンターでの学部別・月別のカラー印刷枚数は次のとおりです。

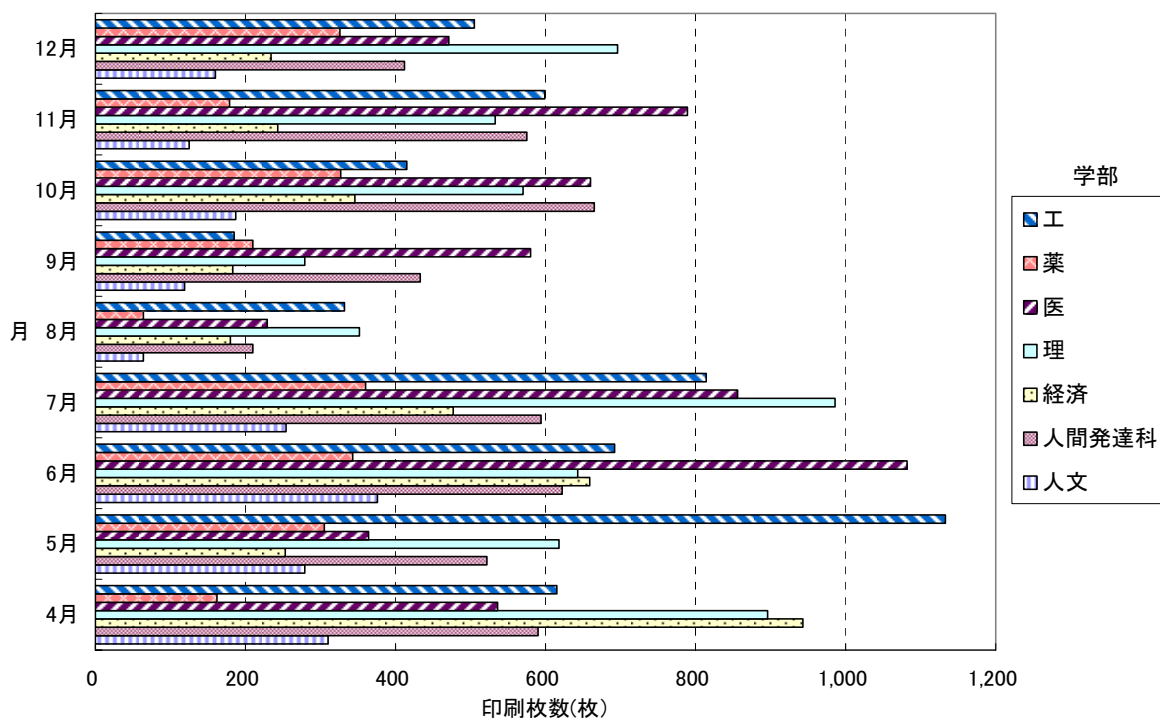


図 7 平成 18 年 4 月～12 月までの月別・学部別のカラー印刷枚数

パスワードの再発行に関する報告

総合情報基盤センターでは、情報システム用パスワードを忘却した人のためにパスワードの再発行を行っています。

五福キャンパスにおいては、昨年度までパスワードの再発行を申請後、即時発行していましたが、システムの入替えに伴い、本年度4月よりパスワード初期化申請の受け付けを当日の16時までとし、16時半に再発行を行うようにしました。図1は、平成15年度から平成18年度の4月から12月までのパスワード再発行状況です。

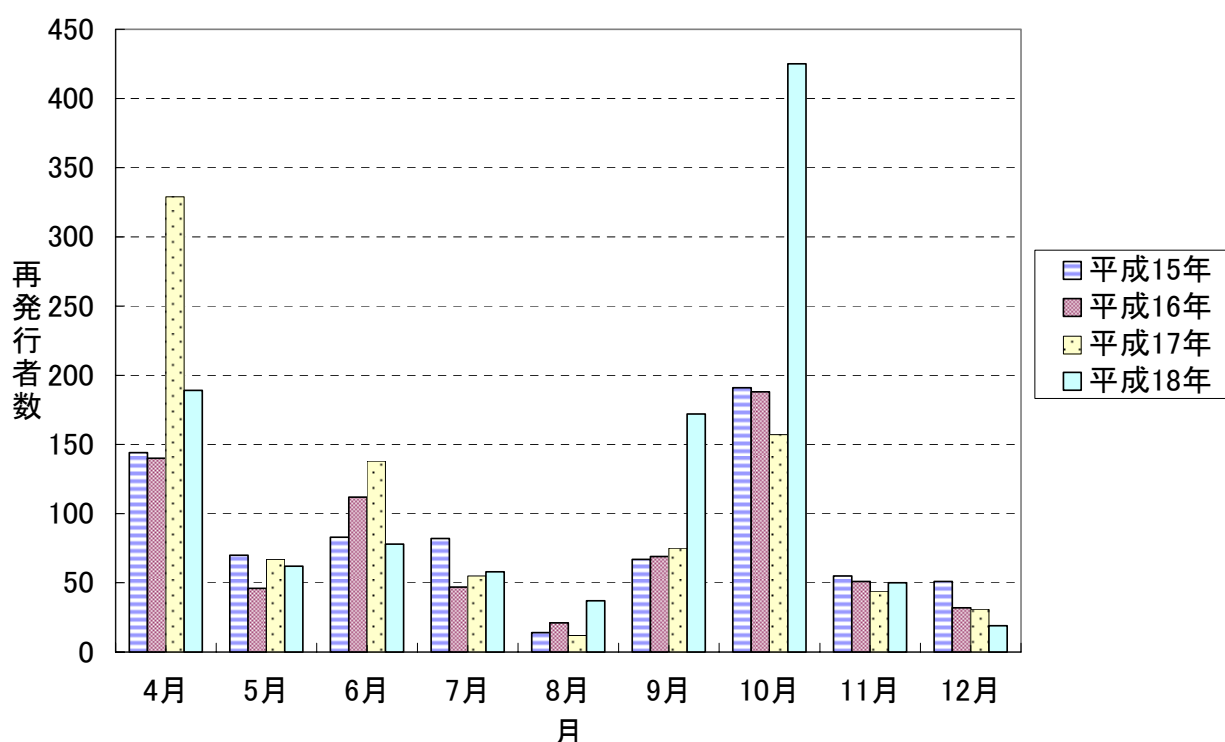


図1 五福キャンパスでのパスワード再発行状況

平成15年度から平成18年度の各年度の授業開始である4月、10月に再発行が集中しています。15年度から17年度の6月における再発行回数が多いのは、クォーター制の授業開始時期であったことが理由です。

本年度の9月、10月の再発行者が突出して多い理由は、本年度9月に学務情報システムのパスワードとセンター発行のパスワード認証が統一されたことに伴い、履修申告を行うためのパスワード再発行申請が増加したためです。履修申告期間である9月26日から10月13日の間で、9月、10月の再発行者数の9割を占めています。

パスワード認証統一化前の4月についての再発行状況は、4月10日から4月28日の間で、4月の再発行者数の8割を占めています。

再発行申請をおこなった学生の中で、再発行申請を2回した学生は、52名、再発行申請を3回行った学生は6名いました。

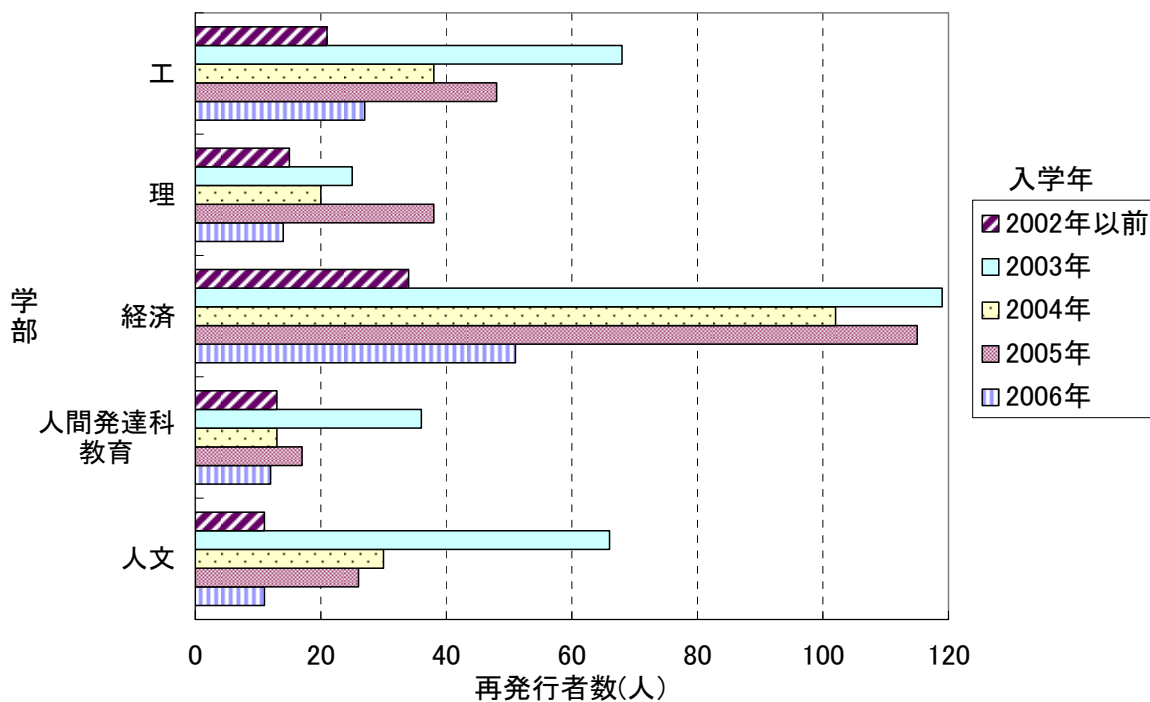


図2 平成18年4月から12月までの学部生の入学年別・学部別再発行状況

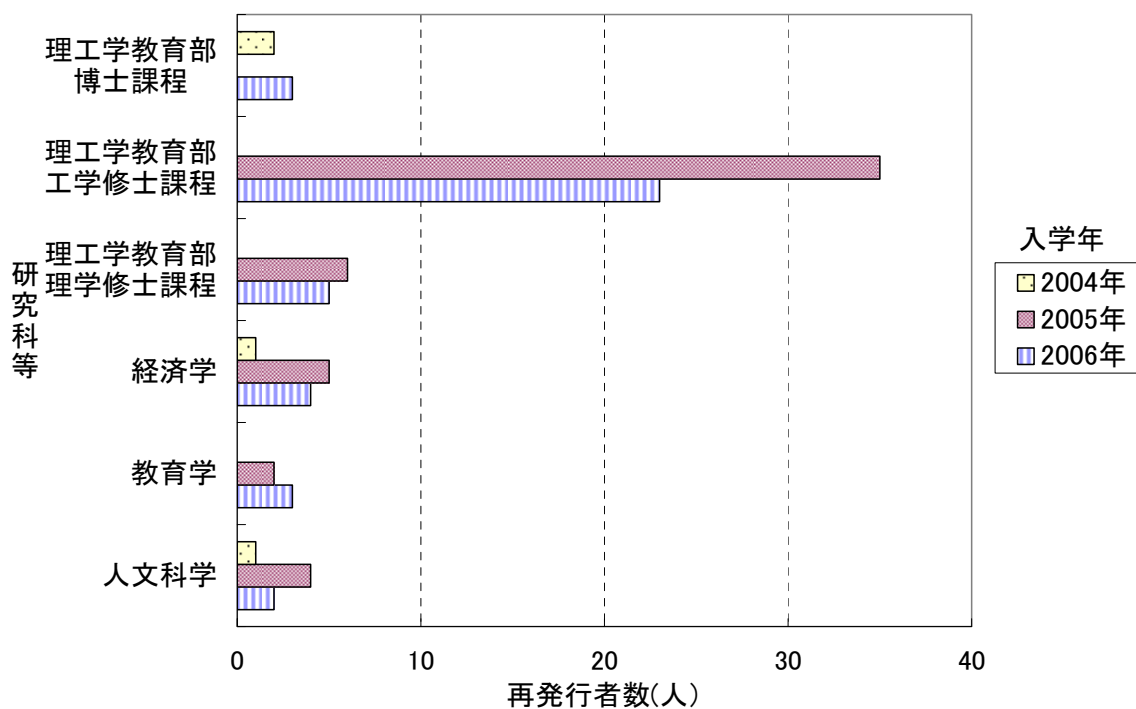


図3 平成18年4月から12月までの研究科等の入学年別・研究科別再発行状況

表1 パスワード再発行者の学部別現員割合

単位：%

人文	人間発達科 教育	経済	理	工
16.7	12.0	22.7	10.5	10.4

表2 パスワード再発行者の研究科別現員割合

単位：%

人文科学	教育学	経済学	理工学教育部 理学修士課程	理工学研究部 工学修士課程
6.8	8.3	20.0	9.6	19.5

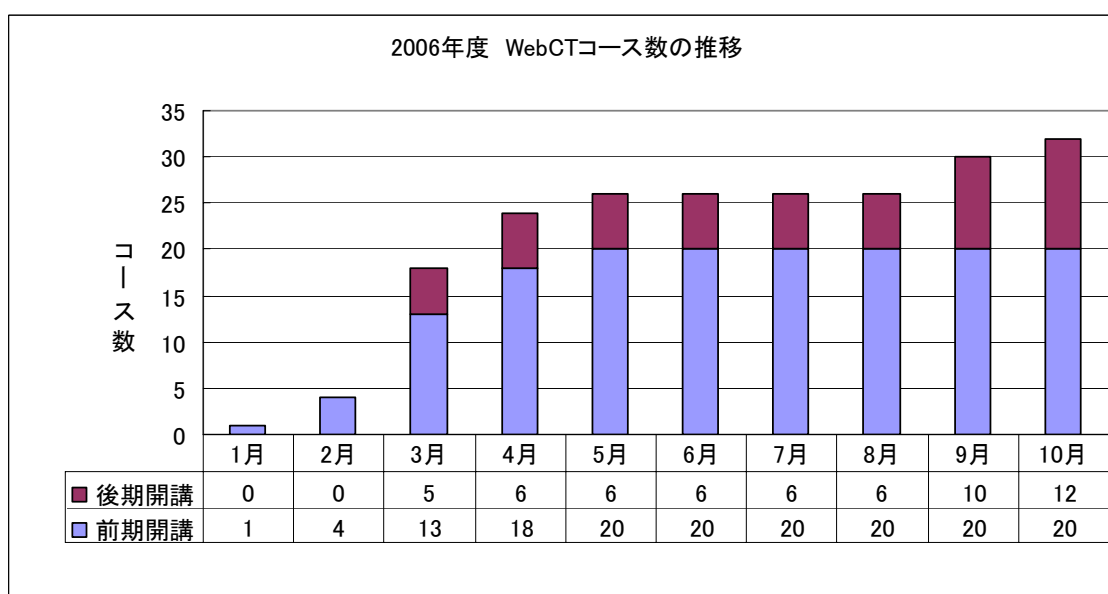
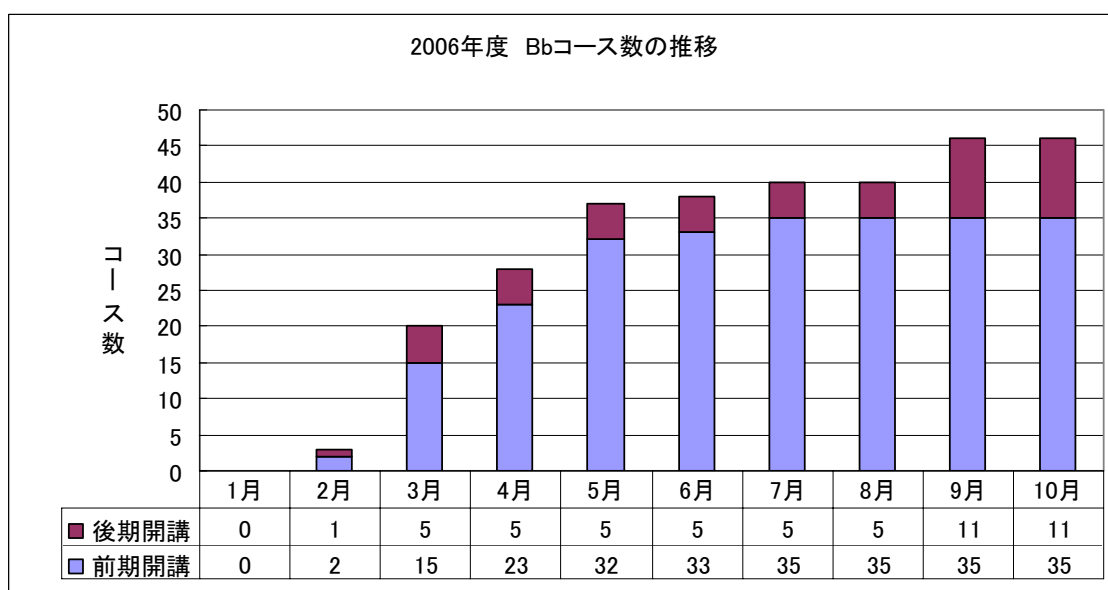
各学部についても、学年進行とともにパスワード再発行申請が増加してきています。このことは、研究室配属となったことにより、センター管理の端末を利用しないためパスワードを忘却したものと考えられます。また、経済学部が突出して多いのは、経済学部が管理する端末室(経済の端末とセンター管理端末のパスワードは異なります)を利用していた学生によるものと考えられます。

理工学教育部の2005年度入学生の再発行について、再発行の申請が11月、12月に多くあったため、申請者に確認したところ、教務システムに就職報告を行うための再発行申請でした。

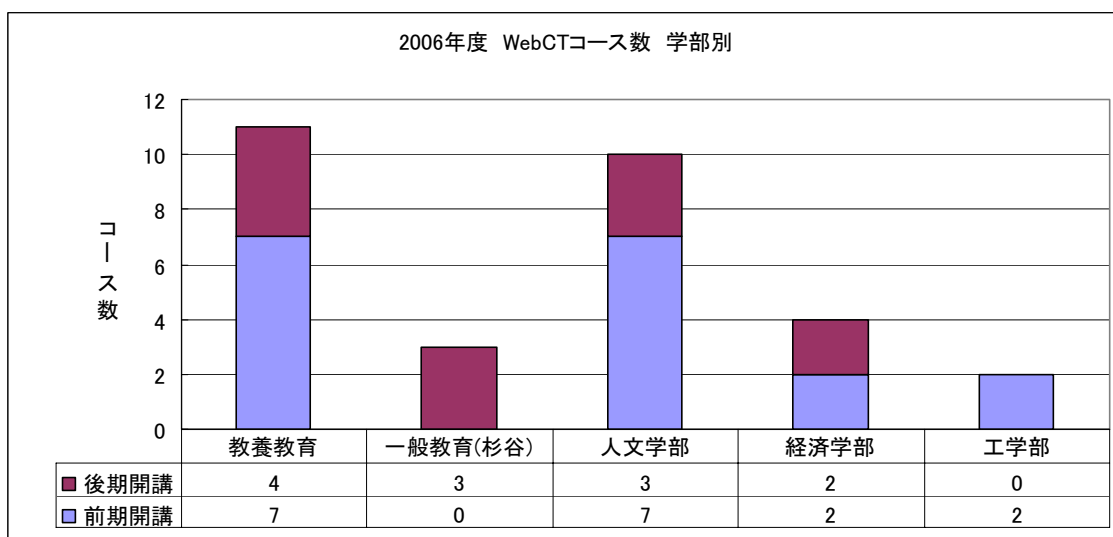
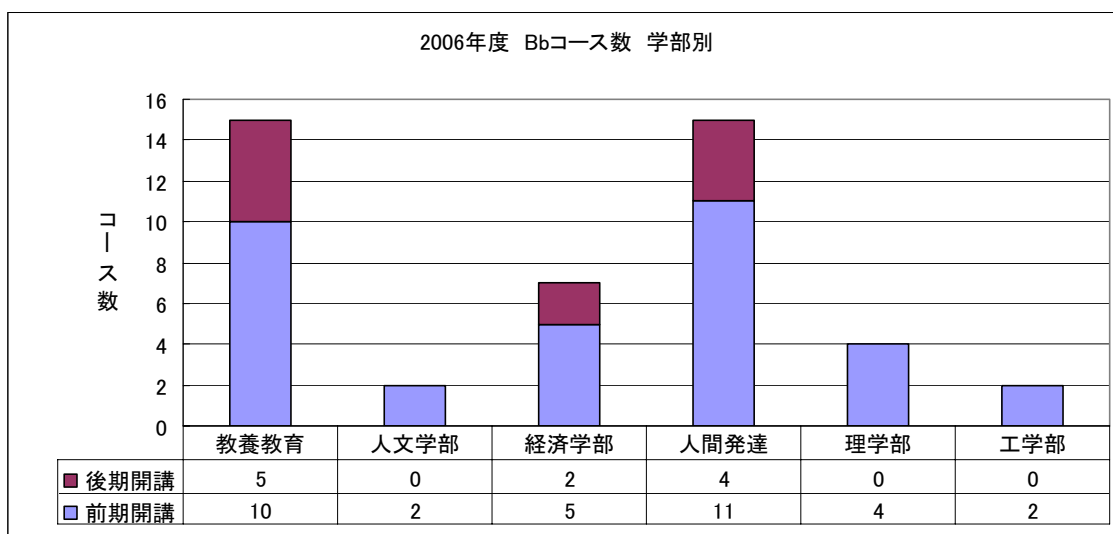
平成 18 年度 Blackboard, WebCT の利用状況

総合情報基盤センターが管理・運用している学習(コース)管理システムである Blackboard (Bb) および WebCT に関して、それぞれのシステム上のコース数の推移と学部別の登録コース数を報告する。

コース数の推移



学部別コース数



※グラフの項目にあがっていない学部はコースなし

ウイルス対策ソフトウェアの貸し出し状況

総合情報基盤センターでは、安全な情報環境の実現を目的として、ウイルス対策ソフトウェアのライセンス貸与サービスを行っています。お使いのパソコンに未だウイルス対策ソフトウェアを導入されていない方は、是非、このサービスをご利用下さい。なお、貸与サービスの方法は、各キャンパスで異なります。

以下、五福キャンパスでの貸与サービス方法および貸し出し状況を報告します。

貸与サービスを行っているソフトウェアは、Symantec AntiVirus、トレンドマイクロ ウイルスバスター、Symantec Antivirus for Macintosh です。貸与サービス期間は1年間です。

貸与サービスを利用される場合は、毎年ウイルス対策ソフトウェア利用申請書を総合情報基盤センターまで提出してください。

なお、トレンドマイクロ ウイルスバスターについては、ライセンス数が限られているため、貸与サービスを希望される方は、事前に総合情報基盤センターにご相談ください。

表1は、平成18年1月から12月までのウイルス対策ソフトウェア貸し出し状況です。

表1 平成18年1月から12月までのウイルス対策ソフトウェア貸し出し状況(五福キャンパス)

単位：本

	人文学部	人間発達学部	経済学部
Symantec AntiVirus Windows	44	61	25
Symantec Antivirus Machintosh	4	8	0
トレンドマイクロ ウイルスバスター	2	5	23
合計	50	74	48

	理工学研究部 (理学領域)	理工学研究部 (工学領域)	センター系	合計
Symantec AntiVirus Windows	101	243	95	569
Symantec Antivirus Machintosh	4	11	8	35
トレンドマイクロ ウイルスバスター	2	39	3	74
合計	107	293	106	678

コンピュータウイルスによる感染被害状況

平成 18 年 1 月 1 日～12 月 31 日までに総合情報基盤センターで確認した、五福キャンパスのコンピュータウイルス感染被害台数は 27 台ありました。

部局別のコンピュータウイルスの感染状況とコンピュータウイルス別の感染状況は下記のとおりです。

1. 部局別コンピュータウイルス感染状況 (台数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
人文学部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
人間発達学部	—	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	3	6
経済学部	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	2
理学部	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	3	5
工学部	—	—	—	—	9	—	—	—	—	—	1	2	12
事務局	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
合計	0	0	0	0	13	1	0	0	0	0	2	11	27

2. コンピュータウイルス別感染状況 (件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
W32.Spybot	—	—	—	—	13	1	—	—	—	—	—	8	22
W32.Blaster	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
Trojan.ByteVerify	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
Trojan.Dropper	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
Trojan.Proxy	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
W32.Beagle	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
WScript.KakWorm	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
合計	0	0	0	0	13	1	0	0	0	0	3	11	28

※ 1 台に数種類のコンピュータウイルスに感染したパソコンがありましたので、部局別コンピュータウイルス感染状況の台数とコンピュータウイルス別感染状況の件数は異なります。

コンピュータウイルスの被害があった場合は、感染の拡大を防ぐために、当センターまで必ず届出をお願いいたします。

また、当センターから感染の疑いがあった場合は電話連絡等を行っておりますが、連絡が取れない時などは他のネットワーク利用者への感染を防ぐために、ネットワークを遮断することもありますので、ご了承願います。

なお、コンピュータウイルス対策ソフトをインストールしただけでは、コンピュータウイルスの感染を確実に防ぐことはできませんので、コンピュータウイルス対策ソフトのウイルス定義ファイルの随時更新及び OS のセキュリティアップデート (Windows Update、ソフトウェアアップデート等) を必ず実施してください。